新日漫畫プール NO 13

ペストに挑む

隔離地域内の防疫に猫にも一役買つて貰ひました、でもこの名案は迷案？

佐久間晃

錯覺

交通遮斷の網越しに町内の若い人「オイツーペストはどつち側だつたツけな？」「?・?」

今村チカラ

無斷闖入者

今村チカラ

マアこの子は！

「ナーンダお母さんホントのネズミだと思つてたア、これオモチャだヨー」

佐久間晃

漫畫募集

▲取材法…題材は自由なるも成可く市民の新聞としての内容を持つもの（繪の描けない方は案のみにても可）

▲用紙、用材…ケント紙若しくは畫用紙に墨一色を使用のこと、アミ目指定はアイ色をウッスラ塗ること、ハガキ使用はいけません

▲締切…毎週水曜日、それより遅れたものは次週に廻します

▲應募作品に對しては必ず住所氏名（又はペンネーム）を明記のこと

▲宛名…本社編輯局漫畫係

▲紙上發表の分には薄謝を呈す（その月末に發送す）

漫畫界ニュース

▼武田一路氏（大連在住）御令閨の突然の訃に滿洲漫畫家聯盟新京本部はとりあへず弔電を送りその靈を慰めた

コント　鼠賊とペスト

佐久間晃

（1）彼は、天下の義賊をもつて任ずる俠盜の士であつた名を豚饅木と謂つて、城網より新世界にかけて人も恐れて居るか居ないか知らないが、自分ではちよいと乙た顔役のつもりでゐる。うら淋しき厚顏の屁老年であつた。

（2）彼の職場といふのは、專らビルデング、アパート等の空巣であつて、彼に云はせると

「俺が一と度目をつけたら必ずものにして見せる。日本にや鼠小僧とかいふ先輩が居たと腰物語りに聞いてゐたが、さしづめ俺は滿洲の鼠小僧かな、まア、いいや、では出掛けるとしよう。

（3）この調子では、彼豚饅木は生れ落ちてからの盜賊であつたらしい。或る日、それは恰度十月一日國勢調査の夜であつた。彼は職場である市内の某大アパートの階段を一段一段靜かに上つて行つた。

（4）例によつて、先づ一室づつドアのカギ穴をのぞき込みながら、そろりそろりと薄暗き廊下をば忍び歩いてゐると、はるか階下より、パタリパタリパタと上つて來る足音が聞えて來た。彼は驚きました。發見されては一大事といち早く逃げ込んだのが屋上の物置き小屋であつた。

（5）階段を上つて來たのは國勢調査員の一隊であつて室毎に調査を濟ますと、盜賊の忍び込んでるなんて事などはいささかも御存知なくさつさと引き揚げて行つた。正にこの時、草木も眠る夜中の丑滿時であつた。

（6）さて時こそ來れと、彼豚饅木は颯爽と廊下に再び姿を現した。

（7）世の中には隨分のんびりした御仁もあるもんだ。天下の義賊氏の訪問も知らずグーグースーと寢やかないびき交響樂をかなでながら、表のドアに錠もかけないで寢込んでゐる部屋がある。

（8）勝手知つたる忍び足、隱し持つたる懷中電燈で、ぽかりくと照らして見るとありましたね。先づ枕もとに腕からはづした金側の時計、ニュッと布團の下から出てる奧さんの指にはダイヤ入りの金指環、タンスの抽斗にはヒスヰの帶止め、眞珠のネクタイピン、ほー出て來る出て來る「この野郎この非常時局に―金は政府に賣りませう―とあんなに人が騷いでるのが解らないのかこのワンパタンーこんな野郎の持物は誰に遠慮が要るものか、浪迫の文句ぢやないけれど『馬鹿は死ななきや治らない』盜まれるくらゐ死ぬよりやいくらかましだらう、ではありがたく頂戴しよう。

（9）盜る方もさりながら、盜られる先生もまことにのんびり腰込んでたもんである。

（10）久方ぶりの大收獲に豚饅木先生すつかり氣を良くして『ハーナのマーチョにユーラレテルーー』と鼻唄まじりで階段を下りて來ると、アツいけねえ！白裝束に長靴、マスクをかけたは毒瓦斯除けか、決死隊と見受けられる數十名が物々しくもアパートの周圍を取り圍んでゐる『さては、捕手の奴鰲奴義賊豚饅木の出現を嗅つけ居つたか、うーむかくなる上は是非に及ばん、と云つて降りちや豚箱入りだらうから、メイファーヅ我的權上去

（11）さて義賊豚饅木は屋上の物置き小屋、大膽にもグーグーグー。

（12）義賊豚饅木が捕手だと思つた白衣の決死隊は、あに圖らんやペスト防疫の戰士であつたのだ。

（13）『おいこの小屋にも居さうだね、五ツ六ツほうり込んで置かうぢやないか、ウンさうだね』

（14）ほうり込まれたのは―ネコイラズー入りの豚饅頭であつた。ウウーン良く寢たワイところで腹が空いたネ、オヤツ何んだこりや、ヤツ豚饅頭だよ有難いくこれが大の好物でねウン旨いく全部で五ツか、あーあと三ツ四ツ食ひたいが、まアいいやあー旨かつた。

（15）あー天網恢々疎にして漏らさず鼠賊遂にブタ饅に斃る―といふ一齣の悲劇ではある

綿聯を改組擴充 纖維聯合會新設

滿洲綿業聯合會では來る十日午前十時より新京日滿軍人會館において臨時總會を開催、定款變更ならびに職制改正の件を附議するが、右は綿聯を改組強化して新に滿洲纖維聯合會と改稱、該聯合會によつて綿糸布のほかス・フ、人絹の輸入配給統制を行はんとする政府側意向に應ずるため開催されるもので、會議席上政府側より委細説明する事になつてゐる

滿洲纖維聯合會の職制は會長の下に專務理事を置き、その下に常務理事ならびに役員室、總務部、企畫部、配給部等を設け、企畫部は第一部、第二部に分ち、第一部は物動關係、特絹關係、第二部は一般生産、配給統制、價格調整等に關する諸計畫を立案し、配給部は綿糸課、綿布課、人纖課に分れ、ス・フ人絹類配給は人纖課において扱ふ、しかして綿糸布のみならず人絹、ス・フの輸入配給等は今後纖聯によつて行はれ、一般業者は纖聯の委託を受けて業務を代行する形式をとり

ス・フ、人絹についても綿糸布同樣將來はプール制が行はれる模樣である

而して纖聯は政府又は纖聯の諸意嚮を業者に傳達し、かつ業者をして統制に協力せしめるとともに業者側の意向又は希望を上部に反映せしめるため別に業者による部會を設けるが、これは三部に分れ第一部會は綿糸布の生産業者、第二部會に同じく綿糸布の輸入配給業者を以て構成し、第三部會はス・フ、人絹、絹の輸入配給業者を以て組織し各業者は所屬部會を通して聯合會に進言する事になつてをり、ス・フ、人絹業者關係よりも數名纖聯の理事、課長に就任する事に内定してゐる

たほ　聯の扱ふス・フ人絹布はすべて大幅物に限り日本人衣服用として用ひられる小幅吳服類は絹、ス・フ人絹、絹、麻の何れを問はずすべて　聯とは別に近く結成される吳服物統制組合の統制を受ける事になつてゐる

特産輸送打合

改正特産專管法による今後の農産物統制の方向並に輸出對策に關し滿洲國及び滿鐵では來る十月七日新京に於て特産懇談會を開催、政府側より結城興農部次長ら關係官、滿鐵側より古山企畫委員長、足立營業、西村水運兩部長以下關係課長出席することになつた

米穀配給組 八日創立總會

米穀統制強化に伴ひ全滿における米穀商の横の聯絡を圖り配給に萬全を期すべくかねて全滿米穀配給組合聯合會組織を計畫中のところこのほど準備成り、來る八日午後二時より新京記念公會堂において全滿米穀配給組合聯合會創立總會を開催することとなつた

特産金融に シ團結成か

本特産年度の資金繰は大豆の出荷奬勵金交付が一月末をもつて締切られる關係から年末前に出廻り殺到し海陸の輸送に迫はれ大豆の大口沿線ストックの増加或は海港地の在庫久しきに亘ることが豫想される結果、專管公社の大豆證券による資金捌は困難になる惧れ濃厚なので單に資金を動員するのみではこの難關を切拔け得る見透しがつかず、その對策として大連の金融力を活用することに着目、在連銀行をして特産金融シンジケートを結成の意向が傳へられる

右に關し當地銀行筋では滿洲國は固より關東局、州廳よりも未だ意見を聽されて居らず且つ具體的提案もないので近く交渉されるまでは白紙であるが他なく、又本店側の指示を俟たなければならぬ立場から積極的な意思表示を控へてゐる、もつとも滿關當局及び本店等においてシ團結成が決定されゝば實現を見る可能性は充分にありとみられる、而して在連有力銀行は正金を初め朝鮮銀行をも圏外に逸する譯に行かず三井、三菱兩銀行は特定收買人たる物産、商事兩商社の自己資金供給をなす建前から特産金融シ團參加には種々曲折あるものと見られ、問題は今後相當の難關を豫想される

商況

四日前場

中銀帳尻

（單位千圓）　卅日の中銀帳尻左の如し

紙幣	六六二、〇七六
鑄貨	三九、九九四
預金	二二一、二七六
貸出	八二七、三一四

新穀の出廻りを打診する（C）

△蒐荷配給の整備強化　本年初頭から行はれ來つた政府の農業政策殊に蒐荷配給機構整備強化に對する熱意と努力の結果、八月一日より實施された食糧農産物統制の再編とこれに伴ふ強化は昨年來の出荷不振を一掃するに充分な威力を發揮するであらうと云ふことである、その一は昨年來の統制を一年近くも檢討し經驗した結果を見て、これにいろいろな方策を講じて全く統制の缺陷を排除したことにある、然もこれ等の施策に對しては事實現はれた缺陷に對して個別的に檢討を加へ、再檢討を加へたものであり、統制をくぐり拔けるが如きことは全然出來なくなつたことである、その二は地方物動計畫が新たに樹てられ、需給關係が國内、國外を通し明瞭になつたことである

△今後に起る問題の所在　筆者は諸事情から新穀の出廻りは相當好化するであらうことを豫想出來るのである、然し豫測に反して出廻りが好轉しないならば果してどこにその原因がひそんでゐるであらうか、東亞共榮圏の一角を護る滿洲國の倚つて立つ基礎は農業にある、若しも本年の出荷にして意の如くならずんばその影響するところまた底知れぬものあらうことは推測に難くない、この故にこそ政府首腦部は新穀對策には全力を擧げてあらゆる智囊を絞り來つたのであり、新穀に向つてとらんとする案こそ正に必死の對策、陣容でなければならぬ、恐らく事態の推移が不幸な樣相を片鱗でも示すならば政府は如何なる犧牲をも拋ち如何なる困難をも排除して進むべきであらうことは豫測し得る、然らば水も洩さぬこの方策に對して缺陷が露呈するとすれば果して那邊に生ずるか、それは政策の技術的不手際では恐らくないであらうそれは精神的部面のみである即ち農民に對する訓練の不足常時局に於いてはこの非常時局に立ち上つた新體制氣運に逆行する國策違反者に求められるべきであらう、今後の問題は諸政策に即應する政府、統制會社、農民三位一體の強固なる陣容と圓滑なる運營とにある、本年新穀に對處し、諸制度が殆んど完備の域に到達してゐる際この重大なる時局に處して政府が最後手段に訴へるが如き事態の起らざるやう、上下一致の協力をされる

内地農産統制會社 問題に輸組は靜觀

日滿兩國間の農産統制機構整備に伴ひ日滿間農産物の受渡しは内地新統制會社と專管公社間に直接これを行ひ從來公社の附屬機關たるの觀があつた特産物對日輸出組合の解消方を提示し俄然同組合に大きなショックを與へてゐた處又もや同組合をして公社の下請機關たらしめるとの意見が公社方面から現はれた、組合側は單一化による經營案を持し下請については餘り考慮を拂ふまでに行つてゐない模樣だが生きんがためには下請をも拒まないのではないかと見られる

一方輸組員は日滿兩國の農産品統制の國策に順應個々の經營を犧牲にすることの覺悟も有してをり來連中の今吉司政部長、成田經濟課長等は一日政府において特産輸出組合員から直接意見を聽取し當局の參考としたが結局輸組の大改組はやむを得ない成行で或は解消にまで發展、公社に吸收される場合なきにしもあらずとの情勢となつて來たが目下輸組自體は暫く靜觀の態度を取つてゐる

海外經濟市況

倫敦金塊	一六八志〇〇
紐育金塊	三五弗〇〇
倫敦銀塊	二三片一六分七
同 先物	二三片八分三
紐育銀塊	三四仙四分三

外國爲替

米英爲替	四弗〇三仙四分三
米日爲替	二三弗四七仙
米支爲替	五弗六六仙
英日爲替	一志二片二分一
英支爲替	三片一六分一
英佛爲替	ー
米獨爲替	三九仙九五

紐育株式

スチール株	六〇弗八分七
アナコンダ株	二三弗四分三

紐育棉花

現物	九仙九一
十月限	九仙七一
十二月限	九仙五七
一月限	九仙五二
三月限	九仙五一
五月限	九仙三六
七月限	九仙一四

印棉

ブローチ	一九六留比四分一
オムラ	一七二留比〇
ベンゴール	一五九留比四分三

各地株式市況

東京株式（短期）

	寄付	大引
日滿	[illegible]	[illegible]
總	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]
東	[illegible]	[illegible]
日	[illegible]	[illegible]
鑛業	[illegible]	[illegible]
電工	[illegible]	[illegible]
日	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
帝蠶	[illegible]	[illegible]
洋紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

大阪株式（短期）

大新	
鐘紡	
帝人新	
日魯	
商船	

寄付・大引 [illegible]

大連株式（短期）

五る	
大新	
連東	
同新	
滿業	
滿鐵	
豆新	
土木	

寄付・大引 [illegible]

各地商品市況

大阪綿布

十月限	[illegible]
十一月限	[illegible]
十二月限	[illegible]
一月限	[illegible]
二月限	[illegible]
三月限	[illegible]
四月限	[illegible]

大阪棉花

十月限	七〇〇
十一月限	七〇〇
十二月限	七〇〇
一月限	ー
二月限	ー
三月限	ー

大阪期米

當限・中限・先限　ー　ー　ー

大阪人絹

當限・五月限・六月限・七月限　ー　ー　ー

横濱生糸

十月限・十一月限・十二月限・一月限・二月限・三月限　[illegible]

商店街雜俎

◇…一寸した氣のきかせ方でその店の印象が惡くもし、良くもする、去る一日の興亞奉公日に新京の商店のうち、公休したのが多かつたが、その張出しにたゞ「本日休業」と書いてゐたのもあつたし「本日は定休日につき勝手乍ら休ませていたゞきます」と書いてゐたのもあつた、なんでもないやうなことだが、第三者から見ると感じが、ちがふ、もちろん、後者の店に親愛感を深くするこれが直接間接的に營業にひゞいてゆくのは言ふまでもない

◇…あるデパートでの話だが客が歯ミガキ粉を求めついでに「石鹼も一つ」と言つたところが、女店員の曰く「それは隣りの賣り場です」と、他人の店にでも賣つてゐるかの樣につゝぱなしてしまつた一階と二階の相違ならまだしも目と鼻の先の賣り場であり乍らこの不親切、便利である筈のデパートもかうなると便利とは言はれない

◇…小さなある雜貨店だが、毎日店頭へ通行人に讓めるやうに、その日の入荷品や、値段を張り出してゐた、これなどは親切なすぐれたやり方であらう

酒・金

商店の名稱なども單純なものから複雜なものと色々あるが、みな相當に考へてつけられるものであらう▼姓を持つて來るのなど簡單だが同姓で似た商店があつたりしても困るものである▼東洋一商店といふのが極く小さな店であつたりするのも妙なものである▼日滿商事など、何か良い案があつたのだがさういふ名前の會社がすでに出來てゐて現在のやうに定つたと聞いてゐる▼今後は、斯うした方面でも新體制的な考へ方がされることとならう

腕づく半次（152）

（東上演映畫化）　中川雨之助　西正世志畫

鬼奉行の肚

鳥居は事件が發覺して、迷惑の自分にかゝるのを恐れて居るのだ。そして責任を陣十郎等に塗りつけてしまひたい肚なのだ。そこが鳥居の鳥居らしい處である。

『鐵砲を毀つなんて、それが眞實の無鐵砲といふものだ。若し見廻りの役人にでも捕まつたら、如何するつもりだ』

『そ、それは、お源がやりましたので……』

鳥居の機嫌を損じては一大事と、陣十郎は、その鼻息を窺ふに汲々としてゐる。

『お源がやらうと、誰がやらうと、責任は、貴公に在るッ！…』

『はッ、恐れ入ります』

『ところで、佐々影は、討取つたに相違ないか』

『はッ』

『確かだな』

『はッ』

『證據は？』

『えッ。證據？』

陣十郎は、キヨトンとした。

『狼狽者の貴公のことだ。萬に一つ間違ひないとも限らん。安心の爲に、討取つたといふ何か確な證據が見たいのだ』

首である。佐々影の首を落して持つて來れば、それに上越す證據はないのである。

其處に氣のつかぬ陣十郎ではないけれど、如何とも致し方がない。

『實はその……鐘ケ淵をもつて射取るや否や、眞逆さまに水中へ……』

『落ちた、と云ふのか？』

『左樣で……』

『それが不可ないのだ。鐵砲で射つたにしても水中へ落ちたにしても、それで死んだときめて了ふのは早計だ。のう陣十郎。萬一佐々影がいきて居るとすれば、その時の覺悟はあるであらうの？』

『覺悟と申しますると？』

『下手人として、召捕るかも知れぬぞ』

『エ。誰を、お召捕になるのでございます』

『知れたことサ。其方だ』

『ヒエッ！』

『なにも、そんなに驚くことはない縄り間違へば一命を投げ出すくらゐの度胸がなくては、大望は遂げられるものではない。其方とて、それ位の考へはあるべき筈ちや』

陣十郎は、默つてしまつた。餘りのことに口が利けなかつたのだ。

（お奉行さまも鶴が好い。火元は自分でありながら、今になつて涼しい顔をして、河向ふの火事を見物するやうなことを言つてゐらつしやる）と不平滿々ではあるけれど、そんな怨めしさうな顔も出來やしない。

相手は水戸の鷹派である。萬一佐々影を討ち損じたとすれば、いかに鬼奉行と呼ばるゝ鳥居でも、御三家に睨まれては寢覺が惡い。さうなればたとへ陣十郎だらうが、お源だらうが、容赦なく召捕つて下手人といふことにして、自分の責任を有耶無耶に葬つてしまはねばならないといふのが、鳥居の肚である。

如何にも、鳥居らしい陰險惡辣なやり方で、蓋し、そんなことぐらゐは、朝飯前の彼である。

『はゝゝゝ急に顔色が惡くなつて參つたぞ。マアくそんなに心配せずと、佐々影の安否を探つて參れ。何事も、その上の分別だ』

『はい…』

『オイ、如何した。元氣を出さぬか元氣を……その代り、確に死んだといふことが分れば、大した手柄だ。それこそ浪人組も、火の玉組も、御老中水野越前守さまへ進達して幕府直屬の御用が勤まるやうにして遣はす…のう、陣十郎丸木橋、渡るは恐し、渡らねば聽こえぬ鹿の聲といふ、唄の意は、其處の呼吸を云つたものだ』

十月五日 土曜

先勝　辛巳　五黃　十月九日　東京・本郷・神誠館　柳宿　日出五時五十五分

●一白の人　快く仕事の捗る日但し飲食は注意すべし　西と癸と辛が吉

●二黑の人　手違に心を惱すことあり人の誘ひは注意　北と丁と艮が吉

●三碧の人　盛大なる良運日なれども浮氣は注意すべし　坤と甲と癸が吉

●四綠の人　投機事業に手を出す時は根柢より覆へさる　坤と癸と甲が吉

●五黃の人　動もすれば吉運隣に外れ行かんとす御注意　北と艮と西が吉

●六白の人　注意せざるときは陣容次第に亂れ大敗あり　庚と南と癸が吉

●七赤の人　無理算用に胸を苦しむるより自然を解しめ　甲と南と癸が吉

●八白の人　一路直前するときは圖らざる驚きに逢ふべし　東と西と艮が吉

●九紫の人　趣味を改めて進めば吉日へ　兩國の事情を考　丁と辛と甲が吉

‘時勢の進展に應じ新しく出發’

商店街よもやま話（三）

南里洋行支配人　新藤末男

こゝの店は、今迄横濱でやつてをりました南里貿易商新京支店が時勢の進展に應じてこの度滿洲國法人の會社となつて茲に新しく出發する事になりました從來南里洋行の取扱品目は絹、人絹織物でありま　私の方は滿人間の耐火煉瓦の滿洲に於ける總發賣元になつてをります

[illegible]す、何故斯くも滿人の信用を受けるに至つたかといへば滿人の商人の面倒を見てやつたことも一つの原因でせう今後共從來の建前をもつて進んで行きたいと思ひますが、更に新しき統制經濟の體制に處して

國策に順應

した方法でやつて行くといふ抱負をもつてをります今政府の方針としては低物價政策をやつてをりますから、それに順應する、而して物資の圓滑な配給に努力する積りでをります

信用が絶大

[illegible]

全聯を語る座談會（5）

現地を知れ　中央の人に望む

ふことも中々簡單なことでなく、實際身を以て實踐しなければならぬ、さういふ點で議論は拔きにして身を以て感じて來ただけに協和

明治神宮體育大會參加の意義

時事解說

映畫「民族の祭典」を見た人は誰しも幾多の民族が相競ふ運動競技の中にほとばしる祖國愛の如何に強いかを感ずるであらう、新しき國滿洲國でも建國以來國家思想の培養、國民品性の陶冶の爲に體育の向上を圖つて來たしかもこの國獨特のスローガンである民族の協和を他の種種の運動と同樣に指導の根本精神として進み來りて茲に九年、各民族の特長を生かし行くとして伸びざるはなくその成果は昨年度の日滿華交驩競技、本年度の東亞大會、鮮滿對抗等に明らかに現はれてゐます、國內の若人が絢爛の競技を展開した紀元二千六百年慶祝第九次滿洲國體育大會に各民族の相競ふ壯觀は實に複合民族國家の精華ともいふべきです

しかるに從來明治神宮體育大會には邦人選手のみが關東州代表に抱含されて出場して來たことは民族協和の滿洲國體育上からも日滿一德一心の上からも甚だ物足りないものを感じたのですが、本年度の大會は發表された如く滿洲國の參加を認めることになりました、これは年來の希望が實現されしものであると同時に滿洲國體育界に新體制を劃したものと言ふべきです

この問題に對し滿洲國が正式に參加要望の意思表示をしたのは昨年の四月であつて以來一年半幾多の困難がありましたが、遂に實現されたことは一に滿洲國體育界の進展と向上が齎したものとして喜ぶべきでせう

しかも本年度の第十一回明治神宮國民體育大會は悠久二千六百年の慶祝を兼ねてゐます

畏くも　皇帝陛下にはさきに再度日本を御訪問日本皇室に對し奉り親しく肇國二千六百年を慶祝遊ばされ、次いで御回鑾と同時に建國神廟を御創建國本を萬世に奠定あらせられ國民の向ふ處を御明示し給ふたのでありますこの時に當つて崇高なる神宮大會に滿洲國も均しく參加奉仕することが出來たのは實に新東亞建設の基調ともなるべき東亞全民族の心からなる協和とも言ふべくその意義が甚だ大なものがあります（E・M）

〝私〟の報告書（7）

米山　弘

約二、三週間巴里にゐていよいよアムステルダムへ乘り込んだが市內の宿舍は一ぱいだといふので油臭い眞黑に濁つた北海運河を舟で約三十分許り遡つたところのサーンダムといふペーター大帝の舟大工をした故事のある町へ宿をとつた。靜かな町ではあつたが練習に適當な場所もなく每日舟でアムステルダムまで出掛け二十五米の室內水泳場で練習をした。

舟にはいつも音樂隊がのりこんでオリンピツクの歌などを演奏し終ると客の所へ帽子をもつて金を貰ひにやつてきた。

舟がアムステルダムへつく少し手前に米國チームの城のやうな船が浮かんでゐるのが見えた。舷腹にアメリカン・チームと白く染めぬいて甲板では樂團のトレーニングをしてゐる選手の姿なども見えたオリンピツク村などといふもののなかつた時代である

大會の數日前競技場に二十分許りの所へ宿を移した。そこから每朝練習に出かけた。急造のプールで八月に入つても水溫は低く十八度位であつたプールもお粗末で折返につかまるところがなく背泳選手のスタートなど困つてゐたやうだ。この時の大會で鶴田選手が二百米平泳に日本水泳最初の優勝をしたこの次こそはこの次のオリンピツクこそはと日本水泳界が躍りて踏みこんできた一歩一歩は鶴田選手によつて最初のステツプを優勝圈に踏み入れたのである。

この他高石、入江の奮鬪がふつたが優勝には至らなかつた。僕は四百米と八百米繼泳に出場した。四百米第一豫選は二着でとほつたがこの時の記錄は五分一七秒で今まで內地では五分三〇秒位が精一杯だつたのであるから自分乍ら驚いた。途中の二百米は二分二七秒で玉川の最終豫選の時の記錄と同じであつた。

準決勝の時は前夜同宿の一般の人達が眞夜中まで隣室のバスでシヤワーの音をさせたりオリンピツクの評から豫想から大聲で話しをするので神經質になつて眠れず當日はプールと宿と連絡が不充分で朝の內にあると思つてゐた試合が晝になり夕刻になりいよいよ間際になつて迎が來たが朝食もとらず晝食もとらず待

烏木健作の續篇

朝風園

「改造」十月號に島木健作が「或る作家の手記――續篇」を書いてゐる。むろん前の作に續くものである

だが續篇では、私的な記述が前回以上に多い。日本に滿洲から歸つてからいろいろな人と接觸しての經驗、感想風のものを發表してからそれへの反響、北海道への旅行など。中でもお土產に寄生蟲が出來たことがわかつてそれの驅除に苦勞する話は事細かに語られてゐる。

文字通りに、これは或る作家の手記である。或ひは、或る正直な作家の手記であると言つてもよからう。そこには現代のインテリの良さと、弱さとが蔽ふことなく書き現はされてゐる。必要以上に他人の氣持、神經を氣にする、自分の行動に積極的になれない、さういふ人間のタイプがよく描き出されてゐる。その意味において確かに一讀の價値はある。

しかし、この作品に滿洲の開拓民の問題についての示唆などを期待しては裏切られるであらう。そのやうな問題に寄るやうな作品ではない。（御垣衛士）

老友（2）

眞殿星磨

大正五年の響、太田は突然內地へ引揚げると言ひ出した。吃驚して引留めたけれど聽かないでたうとう辭表を出して、一家を纏めて內地へ去つた。私達は埠頭で、泣き乍ら堅い握手を交して別れた。そして船の影の見えなくなるまで立盡した。

その後、內地から無事着の葉書が一本來たきりで、一ケ月あまり何の便りもなかつた。どうしたのかと心配してゐると、或る日思ひもかけず、太田がまた大連に來てゐるとの噂を耳にした。そんな馬鹿なことがあるものかと、一度は打消したけれど、よく聞いて見ると、それは事實で、而も

熱戰二十合（下）

野球リーグ戰後記

期待（1）

由良和夫

草に吹く

自由律俳句

北滿から朝鮮へ（2）

世紀の英雄（165）

番　伸二　作
高田よしを　畫

援護事業大會 軍事保護院並びに軍事援護會では二千六百年記念を去る三日九段軍人會館で「全國軍人援護事業大會」を開き同會總裁朝香宮殿下の台臨を仰ぎ盛會であつた

國都採煖期 廿六日から

一日を燃料節約日 節炭 國民運動展開

石炭の需給不均衡は國民生活に及ぼす影響が重大であるところから協和會中央本部では曩に各關係機關と種々打合せを行ひ本年度石炭需給に萬全を期してゐるが一般情勢からみて需給の圓滑と併せて人心の安定を圖らんと石炭消費の節約を國民運動として展開する事となり現下の實情に照して

探煖期の規制「低溫生活運動」の徹底化、燃料節約日の設定、家庭における入浴時間の短縮一定化と度數の減少、燃焼方法の技術的指導、石炭購入における分會活動の強化等の諸工作を實施するが

國都新京の採煖期は來る二十六日から始つて翌年三月三十一日に亘つてゐる、これが實施工作は左の通りである

△採煖期の規制は酷寒期の石炭の供給を絕對確保するため採煖用炭配給開始後でも採煖期を可及的に短縮して採煖用炭の節約を圖ること

△「低溫生活運動」の徹底化は衛生上室內最適溫度を決定指示し高溫を來さざるやう時に留意してこれと併行して婦人團體等の協力の下に醫師及保健衛生關係機關と連絡して可及的に低溫生活に馴れるやう指導すること（攝氏十六度內外が最適である）

△燃料節約日の設定は每月の一日を燃料節約日として保健上惡影響を及ぼさない限り一般家庭においては技術的改善研究をなし平日使用量の一割程度を節約すること

△家庭での入浴時は短縮一定化を圖り衛生上支障を來さざる範圍で行ふこと

△家庭における燃焼方法の技術的指導は燃焼相談所乃至相談部を極力活用して一般家庭で燃焼方法の改善を期すること

△採煖用炭購入は分會單位の共同購入をなさしむるやう指導すること

便利な葉書電報

【東京國通】葉書電報（模寫電信）がいよいよ十一月末よりお目見得する遞信省では數年來輻輳する電報の對策としてこの模寫電信を施行すべく鳥海技師等が研究に當つてゐたが、この程完成、テスト

の上十一月東京―新京間に業務を開始する運びでこれに續いて東京―北京、東京―天津間にも開設することとなつたこの葉書電報は葉書大の用紙に四號活字大の文字で漢字でも假名でも葉書同樣に認めればその儘寫眞電送と

同じ原理で受信局の用紙に寫されるものである、一枚の限度は六百字であるが片假名電報に比すと五、六千字を一枚に收められ、送受時間は僅か二分で足りるので頗る能率的である

また文字のみでなく圖面や商況などを送る商業通信や新聞通信に革命を齎すものであるなほ料金は大體一枚二圓見當である

青年學校査閱 無期延期

あす六日午前三時から實施する豫定であつた青年學校の教練査閱は都合により無期延期となつた、從つて五日午後一時から實施豫定の教練豫行も中止する

ペスト 興運路に飛火か

昨夜新容疑者一名發生

四日午後八時頃興運路舞鶴莊附近住民より同莊止宿木下ミドリさん長女昌子さん（七）が二、三日前より發熱容態に不審の點があると電話で防疫本部へ通報し來たつたので、早速防疫班を派遣、檢診したところ四十度の高熱であり、發熱以前に、病中の田島氏宅へ三回見舞に行つた事實が判明した、直ちに昌子さん及び同家族を午後十一時廿分千早醫院に收容隔離したが、ペストの疑ひ濃厚である、當局では前もつて、田島家を訪問した者は屆出でる樣佈告して有るにもかゝはらず屆出を怠つてゐた木下家の處置に遺憾の意を表してゐる

遮斷區內に又一名

にきのふ四日遮斷地域內隆町四丁目一番地脇坂ビル居住吉巖清子さん（二五）がペストの疑ひ濃厚となり千早醫院に收容隔離、新容疑者一名を加へるに至つた、今後どう蔓延するかまつたく豫想を許さぬ現下の情勢に防疫陣の憂色はいよいよ深い

ペスト發生以來早くも五日を經過した、この間國都は全市をあげて死魔殲滅に幾多の美談佳話を織り出しつゝ必死の活動を展開して來たが、既に病魔の犧牲として尊い十二名の生命は奪はれ、さら

では直に千早醫院に隔離すると共に卞が立ち廻つた經路調査に就て防疫本部と協議して萬全の策を講じる事になつた

決死的蚤とり 保菌檢鏡を開始

病菌發見せば鐵板防壁急設

首都衛生當局の指令で遮斷地域內には蚤捕獲命令が出されこれにより蒐集した數百匹の蚤につき保菌檢鏡を開始した萬一病菌發見の場合は最後の手段として遮斷地域周圍に鐵板の城壁を急設して蚤などの小動物による病菌媒介を防ぐこととなつた

家庭防壁 疊の下に新聞紙

今回のペストは鼠、蚤、虱等の媒介に依つて傳染するものであるから鼠の驅除は勿論だが家庭の清潔と共に疊の下に新聞紙を敷いて蚤取粉を撒き蚤、虱の驅除を徹底させて下さい、なほ遮斷隔離の期間延長の問題はもう暫く樣子を見てから對策を考慮します、龍城されてゐる皆さんの辛苦も直に大抵ちやない事とお氣の毒に思ふが四十萬市民の爲我慢して貰ひたい

また脫出

ペスト禍に神經過敏となつてゐる國都の玄關新京驛に遮斷區域內の吉林省長春縣萬寶山を逃げ出した男が鐵道警護隊で發見された

四日午後六時頃鐵道警護隊新京驛詰所に勤務服役中の宮脇巡監補のもとに朝鮮生れと稱し卞好春（三二）と云ふ男が訪れ「私は鐵嶺迄行きたいのですが昌圖迄の汽車賃しかないので昌圖から鐵嶺迄の旅費を借貸して下さい」と申出て來たがどうも擧動が怪しいので色々訊問すると

萬寶山驛が乘降禁止で乘車することが出來ないので廿九日

萬寶山から步いて二、三日前新京にたどり着き新京を遊び廻つた事が判明したので同隊

姿なき病魔ペストと取組んで絕え間ない努力を續ける祝町防疫本部では更に防疫機關全關係五百餘名を總動員して消毒班、收容班、檢病班、收殺鼠班、注射班、檢查班等の各班を設け遮斷區域內一千數百名を數へる居住民の健康診斷豫防注射、區域內各家庭の消毒並に鼠蚤虱の驅除等に鐵壁の陣容を整へ連日のつかれにも拘らず活躍を續けてゐるが村川市公署衛生處長は全市の秋季清潔檢查を目前に控へ市民への注意を左の如く語つた

嬉しや“間違ひ” 東二條遮斷騷ぎ

ペスト禍に全市民恐怖にかきたてられてゐる折から、きのふ四日午後五時ごろ目下出入を遮斷されてゐる祝町二丁目天理教長春教會を中心として附近一帶の繁華街に突如蟻一匹通さぬ交通遮斷の網が張られた、死魔はさらに飛火し

て新事態の發生かと附近居住民を慄然とさせたが、やがて「間違ひであつた」と遮斷は解除され住民はほつと胸を撫おろし平常の街に返つた、この飛んだ間違ひの事の起りは防疫當局にたては新事態の發生防止に躍起となり目下

ペスト患者發生の家に見舞或は出入者の有無について嚴重調査中であるが、圖らずも四日午前六時ごろ遂にペスト魔の犧牲として散つた故矢野正光君（二一）が生存中友人の室町二丁目松浦ビル居住某君のところに訪れ夕食等を共にしたといふ事實が判明、かくと報告に接した防疫本部ではすはこそ一大事と係員は急遽現場にかけつけ附近一帶に亘つて遮斷の網を張つた

然し再調査の結果それは連絡の間違ひであると判つて一時間の後に解除されたが、まことに幸ひなる間違ひであつた一時は騷然たるものであつたこと程左樣に防疫陣の神經は過敏に働き機敏周到な準備がなされてゐることを如實に物語る證左として市民に一段力強い感銘を與へた

遮斷區外市民へ 街頭豫防注射班

黑死病の撲滅に不眠不休の活躍をつゞけてゐる中央通警察では發生地帶を遮斷して強固なる防疫陣を敷設すると共に、愈よ區域外に對する傳播の防遏に乘出し、豫防注射班を編成して五日午前十時から午後四時まで三班に分れて街頭へ

進出、管內全住民に豫防注射を施行することゝなつた

すなはち各班とも警察官九名、醫師三名、看護婦二名の合計十五名を以て編成、第一班は日本橋通警官派出所前空地、第二班は中央通署裏庭、第三班は東公園前廣場に出動の上、附近住民

を狩出して強制的に注射を施行するが

警防隊、女給等に對しては各組合長又は醫師の手によつて適宜施行し、注射濟の者には證明書を交付することになつてゐる

門標は判つきり！

弘報處では各戶の門標を統一しようと四日國務院講堂で關係者が參集して協議した結果標準型として寫眞のやうな木板、石板の如何を問はず門標の幅二寸五分、長さ六寸以上、所、番地、並に名前を統一したものを門口、夢口にそれぞれ揭げることになつた

町丁目 入船 52

スリルけふあす 本年競馬 終幕へ追込み

冬の訪れを告げる競馬の終幕が近づいた、半年の間泣いたり笑つたりした大勝負のスリルも後二日間、けふ五日は出走馬九十三頭、最終日日掛けての追込みに人氣湧き第八レース古抽ハンデイキャップに興味が集まつてゐる

勝馬豫想

◇第一レース古抽一八〇〇米

印	番	馬名	斤量	騎手
1	一	功	[illegible]	野本
1	二	菊香	[illegible]	渡田
	三	開進	[illegible]	梶原
2	四	奉天	[illegible]	內田

◇第二レース古抽一八〇〇米

印	番	馬名	斤量	騎手
	五	金冠	[illegible]	奈良
3	六	豊榮	[illegible]	甲斐
穴	七	早姫	[illegible]	前田
	八	義[illegible]	[illegible]	鈴木

◇第三レース古馬[illegible]二二〇〇米

印	番	馬名	斤量	騎手
穴	一	朝日櫻	[illegible]	上田
3	二	飛仙	[illegible]	浦川
2	三	武光	[illegible]	池田
1	四	博勝	[illegible]	野村
注	五	大一	[illegible]	甲斐
	六	勝洋	[illegible]	奈良
	七	玄仙	[illegible]	梶原
	八	里生	[illegible]	中村
	九	寶本	[illegible]	田部
	一〇	玉日	[illegible]	上原

（以下第四～第十二レースの豫想表は判讀困難）

◇第十レース外馬[illegible]二四〇〇米

印	番	馬名	斤量	騎手
	一	朝洋	[illegible]	中村
1	二	金駒	[illegible]	野本
穴	三	慶春	[illegible]	田井

◇第十一レース古抽一八〇〇米

印	番	馬名	斤量	騎手
	一	午長	[illegible]	川本
3	二	第一東洋	[illegible]	池田
	三	第二天龍	[illegible]	谷尾
	四	君朗	[illegible]	上田
1	五	清光	[illegible]	島崎
	六	鐵山	[illegible]	古賀
穴	七	奉駒	[illegible]	上原
	八	凛カ	[illegible]	鈴木
2	九	第二白勝	[illegible]	甲斐

◇第十二レース外馬二〇〇〇米

印	番	馬名	斤量	騎手
	一	鐵倉	[illegible]	川本
1	二	國立	[illegible]	甲斐
2	三	晃陽	[illegible]	鈴木
穴	四	金印	[illegible]	甲斐
	五	玉朝	[illegible]	谷尾

不良ボイラー檢查

迫る採煖期に節炭運動推進のため首警內に結成された煖房汽罐檢査隊では三日正午より正副隊長妻、田林正副總監ら五班に分れて行動を起し先づ大同大街一帶のビルのボイラー檢查を手はじめに四日も終日、アパート、ビル、旅館を訪れては多量に石炭を喰ふ不良ボイラーの一掃を行つた、なほ同檢查は二十五日まで隨時行はれる筈

和洋花即賣 新京園藝

新京園藝協會では今回室內園藝の普及を圖る爲めヒヤシンス、チューリップ、クロッカス、ラッパ水仙、支那水仙、西洋芍藥、ゴムの木など球根を輸入し五日から牡丹公園において一般市民に即賣することとなつた

十三日國都入り ヒトラー ユーゲント一行

日獨伊三國同盟締結、新體制發足に士氣頓に揚る日本への旅を急ぎつゝある訪日獨逸ヒトラーユーゲント一行は十日午後二時四十五分滿洲里發南下するが滿洲國では盟邦の若人を迎へたこの機會に在滿若人との交驩につきプランを練つてゐたが大體次の如く決定

△十一日午後二時十分ハルビン着同三時四十分哈爾濱發開拓義勇隊訓練所到着同所見學、會食懇談のうへ一泊

△十二日午前九時三十分訓練所發ハルビン着休憩午後六時よりヤマトホテルにて協和會濱江省本部招宴

△十三日午前十時あじあにて哈爾濱發午後二時新京着、午後二時卅分獨逸公使館訪問、三時忠靈塔、建國忠靈廟參拜三時卅分建國大學訪問教官有志學生と懇談、六時ヤマトホテルにて外務局招宴

△十四日午前六時代表者對獨放送、午前九時外務局訪問挨拶、九時卅分協和會中央本部訪問總務部長と會見協和會概況につき說明を聞く、十時國務院訪問弘報處長より滿洲國勢一般につき說明を聞く、十一時民生部訪問教育司長より文教一般につき說明を聞く、正午中銀クラブにて協和會招宴、午後一時協和會主催滿獨青年交驩會開催（懇談會、映畫會）午後五時ヤマトホテルにて外事俱樂部招宴、六時四十五分發奉天着十一時二十九分ヤマトホテル投宿

△十五日午前九時城內、鐵西博物館、北陵參觀、十一時協和會奉天省本部茶話會、十二時十五分發撫順炭礦見學、午後四時四十九分奉天歸着午後六時滿鐵招宴、九時四十分發朝鮮經由渡日の途につく

飛込み自殺

四日午後零時十分頃新京發吉林行貨物列車が新京驛構内三杆の東新京伊通河手前に差しかゝつた時東新京向けて步行中の一滿人が突如驀進中の列車目掛けて飛込み卽死した東新京警護隊で順天病院醫師を帶同田中警察士臨署刑事檢視の結果山東省濟州府萊城縣生れ新京三馬路居住雜貨行商人祝國仁（二二）で新天地舞仙堂妓女秀花（一九）に現をぬかし主人の金約三百圓を使ひ込みいたく叱責されたのを悲觀してこの擧に出たものである

公會堂講堂 來春竣工式

新京記念公會堂の第二十九回理事會は三日午後一時から公會堂にて三浦理事長以下各理事參集の下に開催されたが、協議決定事項は次の如くである

一、講堂上棟式に關する件 講堂は大體十月下旬上棟の見込につきその際役員及び工事關係者によつて質素なる上棟式を擧行す、尙最初の豫定であつた十一月十日の擧式を見合せ來春竣工の上、寄附者全部を招待盛大なる竣工式を擧行する

一、緞帳圖案懸賞募集に關する件 緞帳圖案は懸賞募集とし、御大典記念並に紀元二千六百年を表徵するもの一點、滿洲色を盛りたるもの一點、採用せるものに對しては賞金三百圓宛、佳作各一點百圓宛とす

一、理事長推薦に關する件 三浦理事長（元大使館參事官、新京總領事）は今回滿洲國外務局次長に就任により理事長辭任を申出で後任として副市長を推薦の提議あり滿場一致賛成、今後副市長を以て理事長に推すことに決定した、但し三浦理事長は來る十一月が全理事の改選期にして後時日も僅かであり關係任期滿了までこのまゝ留任を一同より希望承諾した

期待される副市長理事就任

記念公會堂理事會は今後の公會堂理事長を副市長を以て推すことに決議したが副市長の理事長就任は今後市と市民との關係に一段密接性を加へ市政を明朗化するものとして期待されてゐる

即ち公會堂理事長は附屬地行政權移讓前にあつては新京總領事を以て理事長とし常務理事を滿鐵地方事務所長とした、次いで行政權移讓と共に常務理事に副市長を加へ二名とし、更にその後副市長一名となつて今日に至つたが

複雜な當時の情勢も既に解消し現在眞に日滿全市民の公會堂として官民協力の下に再建されつつあり惹いて官民融和の殿堂としての一役を果すものと見られてゐる

第一軍犬奉祝の集ひ けふ慰問の夕

滿洲軍用犬協會主催「聖紀奉祝東亞軍用犬大展覽會」は六日午前八時から新京兒玉公園內滿鐵球場において開催されるが時局を反映して各方面の熱意に燃えて日滿支各地からの出陳犬一百頭に上る盛觀である、而して本大會第一日軍犬慰問の夕は五日午後五時から西廣場滿鐵厚生會館に開催、出口專務理事の開會の辭に續いて帝國軍用犬協會審査員大橋道夫氏同今田莊一氏治安部顧問關谷昌四郎氏ら斯界の權威者により「軍用犬に付て」と題する興味ある通俗講演があり各種映畫の上映、花柳界の舞踊數番のゝち協會散山支部田村訓練士が養成したセッター種學者犬の實演等があつてプログラムを終る豫定である

第一中學校神社秋季祭典

五日新京第一中學校では校內神社の秋季祭典を午前十一時より擧行するが祭典終了後生徒による柔、劍道、角力等の武道奉納が行はれ引續き全校生徒に依つて奉持された八體の神輿が午後二時頃神社を出御興安大路、敷島町、常盤町を經て神京神社に參拜、歸路は大同大街を興安大路、中學校ととり、國都市民の祭神强化を計ることとなつた

電業社員會慶祝體育大會

悠久紀元二千六百年を慶祝して各方面で種々行事が行はれてゐるが滿洲電業社員會では社員の健康增進と親睦を圖るため六日午前八時より部屬祭運動場において慶祝體育大會を擧行することとなつた

當日は入場無料一般市民多數來場を歡迎するが下駄履きは一切入場拒絕されるにつき注意されたいと

新京國立競馬場 十月五日（土）六日（日） 晴雨に不拘擧行 二五七九八

新名物樂燒亭 十二日窯びらき

國都を訪れる人々に最も記念すべきお土產品として市公署公園科が牡丹公園內に新設中の「樂燒亭」はこの程一萬圓を以て瀟洒な小屋と窯の設備を終へたのでいよいよ來る十二日午前十時からこれが火入式を行ひ一般市民に開放することゝなつたが

皿、銚子、盃、湯呑等を用意した樂燒の試驗も上乘の成績を收めてをりこれら素燒きの器に各自が勝手な樂書きをして窯の中へ抛り込めば十分經たぬうち立派な燒物となつて出來上るといふ趣味たつぷりなもの

國都觀光の記念としては好個のものといへやう

御存知？自分の區名

四日國務院で開かれた門牌明示運動打合會の席上において現在新京には十四區に區分されてゐるにも拘らず郵便物の宛名等には殆ど記載されてをらず、自分も所屬の區名さへ知らぬ市民が多い有樣なので集配、通達等に非常な不便があり區長以下の職制も空名を擁し何等の實績を擧げてゐない實狀を打破して折角の區制を活用させやうと郵政局と特別市公署から區名の認識を强化する運動が提唱された

なほ區名は白米又は小麥配給通帳に明記してあり新京十四區とは滿鐵附屬地を始め殆ど包括した敷島區を始め順天、壽成子、長春、東光、和順、承德、惠仁の市街八區及び祥月、南河東、北河東、大屯、合隆、双德の六農地區でうち東光、惠仁兩區には區事務所がなく順天（承德）東光（惠仁）の兩區事務所で兼攝してゐる

白菜の即賣 一疋卅四錢

六日午後二時から敷島通り旭ブタマンジウ店前で即賣する檢樹縣大泉眼神奈川縣開拓團栽培の白菜値段昨報一キロ三十錢とあるは三十四錢の四字を脫落したるにつき訂正

七分袖

各課對抗野球では左翼を承はりそのファインプレーは恰もあらくひを舐つてる如く、愛嬌たつぷりの屬樂屬課長野村欽二氏

×

社內隨一の肥大漢、動くのも億劫だらうと思はれるが、青年隊を率ゐてて體力增進、業務促進をはかるとあつて、いつも運動競技には先頭に立つ若さ

×

それに刺戟されて屬樂課の連中すつかり張り切つて何の競技に加はつても强豪を片ッ端から薙ぎ倒し榮えある優勝は我等のものだとたいした鼻息ださうだ

天氣豫報

けふの天氣 南寄りの風晴後曇
きのふ 最高 二六度二
最低 八度六

家庭

旺盛な食慾を利用 今ぞ絶好の療養期
代用食はおかずを選べ

秋は榮養の好季節といはれてをります、それは夏の間、暑さに參つてゐた身體が、秋になるとどん／＼恢復して來て、旺盛な食慾が湧き人體になによりも大切な新陳代謝を盛んにしてくれるからです、從つて胃腸病や結核等食慾と密接な關係にある病氣は此の季節をたくみに利用して療養に專心すれば、必ず效果のあるものです、結核で永い間病臥してゐる患者は「目は食にあり」の古語の通り豐かな實りの秋の大氣を吸ひ、働きかけてくる食慾を逃さぬやうとらへ、どん／＼新鮮な榮養物を攝れば衰へた體力も恢復し、病勢は好轉します、胃腸病も大抵夏に患つたものを秋まで持ち越すのですが、これも自然に湧き出る食慾のため大抵恢復してしまひます、只注意しなければならないのは、糖尿病の患者は柿や葡萄等味覺をそゝる果實には果糖が多分に含まれてゐるので濫食してはなりません、その代り松茸等で食慾をそゝりこれと鳥肉などを一緒に煮ながら食べるとよく、食餌療法として效果があります、さて次に主婦に注意をのぞむことは

食慾の秋のお臺所は當然食べ物の出入りが劇しく、時に切符制となつてゐるお米等不足がちとなるために自然こゝに節米が實行され、代用食が應用されることになるのですが、パン、うどん、芋類、或は粉類を調理した代用食が食膳に供せられるのですが、これ等の主食物はお米にくらべていづれも軟かい食物で咀嚼に力を要しないものばかりです、軟かいものは消化がよく胃腸の働きを助ける、と普通考へ易いのですが、事實は反對で、餘り軟くて嚙む苦勞の少いものは却て消化が惡いといふ皮肉な現象が現はれるのです、即ちものを嚙む目的は口内で食物を碎き、唾液中の消化酵素をよく作用させて消化を助けるのですが、一方ものをよく嚙むといふことは、齒の健康のためにも絶對に必要なことで、齒磨粉で齒を磨くことのみが齒の衛生ではなく、適度に齒を使用するといふことも絶對に必要なのです、それで餘り咀嚼が必要としない食物ばかり攝つてゐると、齒はてきめんに惡くなつてしまひます、そこで代用食を屢ば應用される場合には、是非その點を考慮に入れ、副食物の上で缺陷を補ふやう獻立に工夫しなければなりません、たとへば白菜やほうれん草等の菜ッ葉類や、牛蒡蓮根等の比較的堅い野菜類を適宜に食膳に供し、咀嚼を助けるやうに仕向けます、殊に幼兒のあるお家庭では、乳齒の生え揃つたお子さんはもう立派にものを嚙む力をそなへて來たのですから、將來の齒の性質を決定してやる上からも、咀嚼の習慣は絶對に必要で、親は傍から、丹念にものを嚙んでたべるやう敎へてやらねばなりません

おめゝがさめた

蛤のむき方

蛤のむき身をつくるには古い食卓用のナイフを布巾に巻きつけて持ち、刄先を貝の殼の合せ目にさし込んでこぢり、口が少し開いたらば左手の拇指を入れ、同時に庖丁をぐつとさし込んで殼を開き刄先きでかき出すやうにして身を出します

印形の掃除

印形の文字が印肉のためにハッキリしなくなつた場合、齒磨楊子の使ひ古しに揮發油をつけてこすれば鮮明になります、又買物をしたとき等品物にかけてくれるゴム輪を板の上に乘せ、印形をしばらく火にあぶつておいて面をこすると綺麗になります

氣弱な子 長所を伸ばす

頭腦もよく身體も丈夫で元氣もあるのになぜか氣が弱くものを問はれたり又は言はうとする時何となくおどおどして言ふ事も充分言ひ得ないで、うつむいてしまふといつたやうなお子さんがありますが、これは氣弱な性質で、反面非常に綿密で根氣がよいといふ長所をもつてゐるものです、こんな子供を氣丈な子に育てるには、親は根氣よく、長い間かかつても矯め直してやるといふ愛情を失つてはなりません、その方法としては子供のもつ長所をよく理解して、たとへば唱歌の上手な子なら、それを上手に導いて、發表慾を起させるとか、手工の上手な子なら親も一緒に手傳つて子供に喜びを與へる等、その長所をぐん／＼伸ばしてやり、子供に自信をあたへるやう仕向けますると子供は自信がつくと、發表しようと思ふ事柄に對しては臆病がることなく、進んで發表するやうになります、これはたいへん日時や手數のかかるものですが努力の效果は現れる筈です、又友達も元氣のある潑剌とした子供達を澤山選んでやり、馳けつくら鬼ごつこ、繩とび等の競爭心に訴へるやうないき／＼とした動作の、團體的な遊戯をさせます、勿論過激に亘らぬやう注意しなければなりませんが、これは社會的精神を養ふ基となり、臆病心を去らすのに效果があります

婦人隨想 寫眞に寫るコツ

寫眞に映るのが下手だといつて嘆かれる婦人があります。見合ひとかその他寫眞映りの上手下手はたしかに婦人にとつては大切なことでせう。それには先づ化粧を考へて下さい。普通の寫眞乾板ですと、赤は眞つ黒にうつりますから、口紅や頰紅はなるべく控へ、頰骨の出た人はその高い所へ上手に使へばよろしいが、つけすぎると頰がコケて寫ります。寫眞屋では電燈を澤山つけて映しますが、電氣の光は眞つ白い光をねずみつぽく見せます。野外撮影では額が日燒けしたやうに寫りますが、これはバックが青空であつたり、白壁であつたりするのが原因ですから、バックの選擇は必要なことです。着物も寫つた場合はなるべく單色になつて美を感じるものを選ぶことです。黒、赤、濃綠、橙々色はまつ黒に、紫、すみれ色系統はまつ白に、黄色、うすみどりはねずみ色に寫ります。又、寫るにあたつての態度についても考へねばなりません。堅くならないで自然の表情で寫ることがコツです。これには音樂でもきゝ乍ら撮してもらふ方法もよいと思ひます。これは寫眞屋の方に屬する技術ですが、光線の採り方も考慮に入れねばなりません。強い光線はなるべく避け、斜横のやゝ上方か斜横から來る光が理想とされてゐます。この光線のとり方如何で顏の感じが全然違つて來ます。たとへば前面眞上から來る太陽の光線は眼を落くぼませ、頰を高く瘦せこけてみせます。眞正面から來る光は鼻を低く、顏を平面にみせます。電燈の下に坐る場合もこれと同じ結果になりますから心得ていて下さい。尙寫眞用の電球は閃光電球といひ昔はマグネシユームを焚いたものでした。（細木宮子）

洋服の手入れは 汚れる度に

洋服で一番汚れ易いのは襟や袖口、ポケットのまはりなどですが、汚れが僅かなうちにベンヂンをガーゼにふくませて小まめにふきとつて下さい汚れるたびに氣をつければ、手入れも簡單でさつと拭きとる位でよろしいのですが、汚れがひどくなつて此の方法をとると、却つて汚れが地質の内部に吸ひ取られて、生地をいためることになります、それでこんなときには齒ブラシにベンヂンをたつぷり含ませて、これで汚れた部分を拭いた上、更に手拭で裏表から兩手に挾んで輕く叩きながらその手拭に吸ひとらせます、そして十倍位にうすめたアンモニア溶液にアルコールを少量加へた液をガーゼにふくませて輕く塗り、これで洋服の全體をさつさつと拭いてゆきます、この方法は何度もすゝぎ出すやうにして繰返さねばなりません、アイロンは充分に乾燥するのを待つてかけて下さい、こゝで更に注意していただかねばならないことはアイロンをかけるのは單にしわをのばすといふだけのものでなく、地質に濕りをあたへてこれをアイロンの熱度によつて生ずる蒸氣で、地質内に深く沁みこんでゐる埃りを布地の裏面に浮かばせ、當て布に吸ひとらせるといふ役目を果させるもの、といふことです、これがアイロンを使ふコツですから、洋服等の毛織物にアイロンをかける場合は決して直接にかけないことが大切です、少し地厚の天竺木綿のやうな白布を二枚折りにして水でしぼり強く熱したアイロンをかけて下さい、アイロンの溫度の簡易な熱加減の見方は、アイロンの底にちよつと水をつけてみればよく、「チ」といふやうな音が出れば百六十度位「チー」といへば百八十度位です、これを濡れたものゝ上からかけると百三十度位に降下しますから地質をいためる心配はなく、濕つた部分がアイロンの下で充分に乾く程度に靜かに動かしてかけます、忙がしく動かすことは生地をいためるばかりでなく内部にひそむ埃を吸ひ出す役目も果し得ないことになります、洋服はこのやうにして手入れをよくすれば壽命も永く、いつも仕立下しのやうに形よく着られるのです それに、純毛の洋服ならば新調することが出來ませんから手持ちの品を大切に手入れして、永く使へるやうに心がけることが大切です

ラヂオ

あさ

七、〇〇（新京）建國體操、天氣豫報
七、一八（大連）入港船のお知らせ
七、二〇（新京）ニュース
七、三〇（奉天）朝の修養「吉野朝文學に現れた勤王思想」（二）岩佐正
七、五〇（大連）中等滿洲語講座　孝勉
八、二〇（新京）氣象通報
八、二五（新京）朝の音樂（レコード）管絃樂　小夜曲（モーツアルト作曲）K五二五第一樂章　アレグロ第二樂章　ロマンス（アンダンテ）第三樂章　メヌエット（アレグレット）第四樂章　ロンド（アレグロ）ザクセン國立管絃樂團（指揮）ベーム
八、四五（新京）建國體操
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東、奉）經濟市況
九、五〇（大連）幼兒の時間　童話劇「蜜蜂のマーヤちやん」二　オモチヤクラブ
一〇、〇五（哈爾濱）家庭メモ
一〇、一〇（哈爾濱）料理獻立
一〇、二〇（牡丹江）家庭の時間
一〇、四〇（新京）食料品値段

ひる

一一、三五（奉天）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報
〇、〇一（奉天）經濟市況
〇、〇五（奉天）土曜コンサート　室内樂、一、四重奏曲（イ）田園風アリアドシファンより（モーツアルト作曲）（ロ）ラルゲット（モーツアルト作曲）二、五重奏曲（イ）前奏曲とシシリアナ　カヴアレリアルスチカナより（マスカーニ作曲）（ロ）間奏曲（マスカーニ作曲）奉天放送樂團
〇、三〇（東、新）ニュース
一、〇五（東京）經濟市況
二、五五（新京）氣象通報
三、〇〇（大阪）婦人の時間
三、二九（新京）北米西部向對外放送國内アナウンス
三、三〇（新京）一、アナウンス二、滿洲樂（一）昭君怨（二）孟姜女（三）梳粧臺（四）雨打芭蕉　春汀新樂社（指揮）季春汀
四、〇〇（東、新）ニュース
五、三〇（新京）レコード歌劇「ラ、ボエーム」第四幕（プッチーニ作曲）ロンドン、フイルハーモニック管絃樂團（指揮）ビーチヤム「ミミ」（ソプラノ）ベルリ「ロドルフ」（テノール）ナッシユ他

よる

六、〇〇（齊々哈爾）子供の時間　お話（ともだち）山本八重子
六、二〇（新京）コドモの新聞
六、二五（哈爾濱）初等ロシア語講座　櫻木新吾
六、五〇（新京）國民メモ
六、五五（新京）カレントトピックス
七、〇〇（東、新）ニュース
七、三〇（東京）告知事項、今晩の番組
七、三〇（東京）國民歌謠一、警防團歌（大日本警防協會選歌、東京音樂學校作曲）二、國民進軍歌（軍事保護院、陸海軍省選定）（獨唱）伊藤武雄（合唱）日本放送合唱團（伴奏）東京放送管絃樂團
七、四〇（新京）合唱「滿洲開拓歌曲集」（二）一、我等は若き義勇軍（星川良夏作詞、飯田信夫作曲）二、我等は農業機械化部隊（白鳥省吾作詞、藤井清水作曲）三、黄豆ぶし（白鳥省吾作詞、滿江億成作曲）四、滿洲建設の歌（長岡長一郎作詞、佐和輝禧作曲）五、拓士の妻の歌（西條八十作詞、佐和輝禧作曲）六、曠野の子守唄（佐藤惣之助作詞、佐和輝禧作曲）七、開拓慰靈歌（白鳥省吾作詞、滿江億成作曲）（獨唱）上原敏夫（同）藤原高惠（合唱）新京放送合唱團（伴奏）新京放送樂團（指揮）佐和輝禧
八、〇〇（新京）尺八獨奏「[illegible]の遊音」鈴木光童
八、一〇（東京）吹奏樂　行進曲「紀元二千六百年」他二曲　生徒吹奏樂團
八、三〇（東京）物語「兵隊と支那少年」島田正吾
八、五五（東京）ラヂオ小説「和解」霧立のぼる、堤眞佐子他（解說）赤沼アナウンサー
九、三九（東京）時報、ニュース、ニュース解說、氣象通報、告知事項、明日の番組
一〇、三〇（新京）今日のニュース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

婦人と子供の時間

（前九・五〇）幼兒の時間、童話劇「蜜蜂のマーヤちやん」（一〇・〇五）家庭メモ（一〇・一〇）料理獻立（一〇・二〇）家庭の時間（一〇・四〇）食料品値段（後三・〇〇）婦人の時間（六・〇〇）子供の時間　お話（六・二〇）コドモの新聞

列車時刻

【發】

▼奉天方面行▲

行先	時刻
大連行（急）	二・三〇
奉天行	六・二五
釜山行（ひかり）	八・〇〇
奉天行	八・三五
大連行（はと）	九・三〇
營口行	一〇・三〇
四平街行	一一・三〇
奉天行	一三・〇五
大連行（あじあ）	一三・四〇
大連行	一四・三〇
大連行	一五・二五
四平街行	一六・五〇
釜山行（のぞみ）	一八・五〇
四平街行	一九・四〇
大連行（急）	二一・四〇
大連行	二三・一三
奉天行	二三・三〇

▼哈爾濱方面行▲

行先	時刻
哈爾濱行（急）	三・四二
德惠行	五・一五
哈爾濱行	六・三〇
哈爾濱行（急）	八・一〇
哈爾濱行	九・〇〇
哈爾濱行	一二・五三
哈爾濱行	一五・一五
哈爾濱行（あじあ）	一七・三〇
德惠行	一九・一〇
哈爾濱行	二三・三五
牡丹江行	二三・四五

▼圖們方面行▲

行先	時刻
吉林行	七・〇五
羅津行（急）	八・三五
圖們行	九・四五
吉林行	一三・〇〇
牡丹江行	一五・二〇
吉林行	一九・二五
淸津行	二三・〇五

▼白城子方面行▲

行先	時刻
白城子行	八・二五
白城子行	一〇・五五
前郭旗行	一七・三〇

【着】

▼大連方面より▲

發地	時刻
大連發（急）	三・三二
大連發	六・一八
奉天發	七・四五
大連發	八・〇〇
四平街發	八・四六
四平街發	九・四〇
釜山發（のぞみ）	一〇・三〇
奉天發	一一・四二
大連發	一二・三〇
大連發（あじあ）	一五・〇〇
大連發	一六・二〇
奉天發	一七・二〇
營口發	一八・四八
大連發（はと）	二〇・二〇
奉天發	二一・二五
釜山發（ひかり）	二二・四五
奉天發	二三・三〇

▼哈爾濱方面より▲

發地	時刻
德惠發	〇・三〇
哈爾濱發（急）	二・二〇
哈爾濱發	六・五四
牡丹江發	七・五四
德惠發	一一・三〇
哈爾濱發	一二・五〇
哈爾濱發（あじあ）	一三・三〇
哈爾濱發	一五・一〇
哈爾濱發	一八・四〇
哈爾濱發	二一・三〇
哈爾濱發	二三・〇三

▼圖們方面より▲

發地	時刻
淸津發	七・五二
吉林發	一一・二四
牡丹江發	一四・一〇
吉林發	一七・二一
圖們發	二〇・四〇
羅津發（急）	二一・三〇
吉林發	二三・一五

▼白城子方面より▲

發地	時刻
前郭旗發	一二・〇一
白城子發	一八・三二
白城子發	二一・〇五

出船入船

大阪商船出帆

船名	日附
扶桑丸	十月九日
らぷらた丸	十月十一日
うすりい丸	十月十二日
さんとす丸	十月十三日
熱河丸	十月十四日

門司、神戸行（午前十一時大連出帆）
三角　鹿兒島那覇行　午後三時大連發
事務所＝大連、奉天、新京、哈爾濱、驛とビユーローで連絡切符發賣

日本郵船株式會社 大連、長崎、鹿兒島航路

大連行旅路丸 鹿兒島發	長崎發	大連着
八月廿一日	廿二日	廿五日
九月二日	三日	六日
九月十四日	十五日	十八日
九月廿六日	廿七日	卅日
十月八日	九日	十二日
十月廿日	廿一日	廿四日
十一月一日	二日	五日

鹿兒島行旅路丸 大連發	長崎發	鹿兒島着
八月廿七日	卅日	卅一日
九月八日	十一日	十二日
九月廿日	廿三日	廿四日
十月二日	五日	六日
十月十四日	十七日	十八日
十月廿六日	廿九日	卅日